

平成 23 年度 第 1 回マイクロナノ応用フォーラム  
平成 23 年度 第 10 回九州地区ナノテクノロジー拠点ネットワーク講演会

マイクロアクチュエータ開発への取組

開催要旨:

マイクロマシン、MEMS、ナノテクノロジー等々、呼び名は違っているものの、超微細領域の材料、加工技術は、日常生活の様々な場面で利用されるようになってきております。今回、マイクロアクチュエータに焦点を絞って、研究開発の状況を紹介していただきます。まず、マイクロアクチュエータの開発・応用の現状とトピックスをご紹介し、次いで、具体的な開発事例を示します。さらに、旧来の機械工学の体系では適切な強度評価ができない微小構造体の強度評価、特に繰返し動作に対するシリコン構造物の疲労信頼性評価に関する新たな取組みをご紹介いたしますので、多くの方々に聴講いただければ、と思います。ご参加の皆様のアイデアを醸成する糧になれば幸いです。

次 第

日 時： 平成 24 年 1 月 26 日（木）15：00～17：15  
会 場： 北九州産業学術研究都市 早稲田大学 S101 講義室  
主 催： （財）北九州産業学術推進機構

プログラム:

- 15:00－15:10 フォーラム会長挨拶  
早稲田大学大学院情報生産システム研究科 教授 植田 敏嗣
- 15:10－15:50 【講演1】ポリマーMEMS プロセスの開発と  
マイクロアクチュエータへの応用  
立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構教授 杉山 進
- 15:50－16:30 【講演2】磁気応用アクチュエータの開発  
信州大学工学部電気電子工学科 教授 脇若 弘之
- 16:30－17:10 【講演3】繰返し応力に対するシリコン MEMS 構造体の疲労寿命と  
長期信頼性評価  
名古屋工業大学大学院 工学研究科 機能工学専攻 教授 神谷 庄司
- 17:10－17:25 【質疑・意見交換】
- 17:25－17:30 閉会のことば

交流会 17:30－ 早稲田大学 交流ホール（参加費 1,000円）

【参加申込・お問い合わせ】(財)北九州産業学術推進機構  
産学連携統括センター 産学連携部  
micronano@ksrp.or.jp

以上